

法人理念・方針

「基本理念」

ご利用者の「健やかな生活」の実現のため、心をこめた福祉サービスを全力で実行します。

「基本方針」

基本理念を実現するための福祉サービスとして、人権の尊重を基本とし、お一人おひとりが「その人らしい普通の生活」を主体的に過ごせるよう支援と援助を提供します。

「私たちが決めた行動計画」

- 1. チームワーク            助け合い、認め合い、高め合い、大きなうねりを生み出そう！
- 2. 柔軟性                    色々な考えの方を受け入れ、状況に合わせて対応しよう！
- 3. 経営理念の共有        メンバーひとりひとりが法人の理念や方針を理解し、責任を持って行動していこう！
- 4. コミュニケーション   常に声をかけあい、メンバーと意思疎通を図り、情報共有しよう！
- 5. 目標達成志向           目標に向け、個人が同じ気持ちで取り組めるよう努力しよう！

経営基盤の安定の為に5つの視点「利用者視点」「財務視点」「人材確保と育成」「地域貢献の推進」「ガバナンス体制の強化」に基づき、全事業所、セクションで統一した事業目標、事業計画の作成を行い、法人全体でベクトルを合わせた事業展開に取り組む。

5つの視点と方針

1. 利用者視点 ～利用者満足度の向上とリスクマネジメント～

法人内各事業所において、ご利用者への質の高いサービスの提供、接遇の実践を図り、他にはない独自性、特色あるケア（オムツゼロ、常食化、ターミナルケア、認知症ケア、ご利用者の外出支援等）の実現に向けて、法人内職種間の連携は基より、提携医療機関との連携も強化し、チームケアに取り組んでいく。また、虐待、事故、感染症、褥瘡等のリスク管理、さらには各種災害等に対するリスク管理の体制を再整備する。

2. 財務視点 ～安定経営に向けた収支管理と組織の強化～

制度改正等に翻弄されない強固な組織作りの方策として、「通所事業部」を新たに創設し、法人内3通所事業を統括する組織の再構築を実施する。このことにより、通所事業の新規事業展開も視野に入れた積極的な法人運営に繋がっていききたい。また、法人内各事業所等において、安定経営に向けた利用稼働率の向上、新規加算の取得及び適正な予算執行管理に取り組んでいく。

3. 人材視点 ～人材の確保と定着～

職員のワークライフバランスの推進（時間外勤務の減少、有給休暇取得率の向上等）に取り組むとともに、法人内研修、各事業所での新人育成プログラム（プリセプター制度等）の充実、評価育成制度を活用した職員のモチベーション向上を図り、やりがいを持って働くことができるような魅力ある職場環境への改善と職員の待遇改善に取り組む。また、職員の働きやすい職場環境整備の1つの方策として、平成29年度8月を目処に事業所内保育所を設置、運営を開始する。そのことにより、20代、30代の職員の安定的な採用や職員が出産後も安心して働くことができることでの職員不足への対応を図ることができると考えている。さらに、平成28年度は、新規卒業者の職員確保に向けた介護福祉士等の養成機関との連携力の強化を図り、法人全体で過去最高の9名の新規卒業者を採用することができた。平成29年度も安定した職員採用に向け、介護福祉士等の養成機関との継続した連携に取り組むとともに、幅広い知識、スキル、経験を持った人材の育成に取り組み、組織力の強化を図る。

4. 地域貢献視点 ～地域貢献の推進～

法人独自の取り組みとして、認知症状改善塾の開催、石山朝市送迎バスの運行、地域住民、小・中・高校生へ福祉教育の推進、介護なんでも相談会の実施を継続するとともに、さらに幅を広げた地域社会への貢献活動の推進を図る。

5. ガバナンス視点 ～透明性の高いコンプライアンス経営の実践～

改正社会福祉法を遵守した法人全体の組織体制の再構築を図り、理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会、苦情解決・虐待防止第三者委員会の適正な運営と透明性の高い法人運営を推進する。また、顧問契約先の会計事務所、社会保険労務士からの助言、指導を得て、コンプライアンス経営の推進を図る。その他、法人理念、方針を職員への目的意識へと醸成し、法人全体で一丸となって事業運営を推進するとともに、自浄作用の働く組織作りに向けた職員間のコミュニケーションの強化を図る。